

令和6年度 熊本県中学校夏季総合体育大会

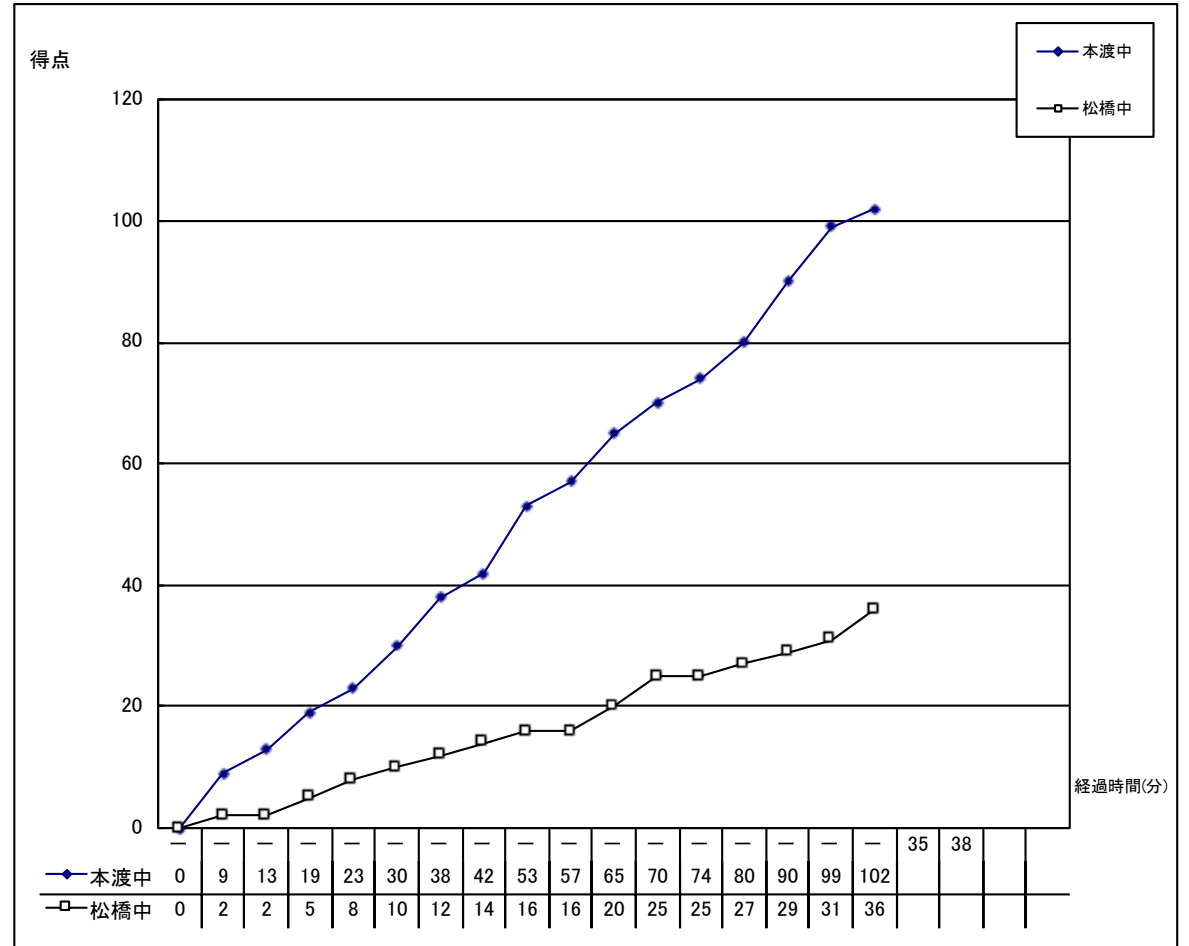
個人データ表

女子 決勝	令和6年7月21日	13:30 開始
会場：ウイング松橋	Aコート	第4試合
主審：西村	副審：東田 平本好	

☆ 本渡中 天草	102	<table border="1"> <tr><td>23</td><td>1 Q</td><td>8</td></tr> <tr><td>30</td><td>2 Q</td><td>8</td></tr> <tr><td>21</td><td>3 Q</td><td>9</td></tr> <tr><td>28</td><td>4 Q</td><td>11</td></tr> </table>	23	1 Q	8	30	2 Q	8	21	3 Q	9	28	4 Q	11	36	松橋中 宇城
23	1 Q	8														
30	2 Q	8														
21	3 Q	9														
28	4 Q	11														

本渡中												
番号	氏名	得点	3P	3P試投	2P	2P試投	FT	FT試投	反則	DF.RE	OF.RE	RE計
○ 4	上口 凜華	4			1	11	2	2	1	1	2	3
○ 5	玉木 さくら	44	2	8	17	27	4	4		6	6	12
○ 6	松下 莓	19		2	9	14	1	2			6	6
○ 7	荒木 悠花	4			2	4			2	1	1	2
8	田中 真央											
9	川口 日香	9			4	9	1	3	2	2	8	10
10	倉田 真希							1				
○ 11	山下 優莉	22	5	8	3	8	1	2	4	2	1	3
12	宮本 佳奈											
13	山形 煌											
14	金子 美優											
15	米田 あやね											
16	平野 結衣											
17	森枝 琉唯											
18	上嶋 利依紗											
コーチ	山下 和毅											
合計		102	7	18	36	73	9	14	9	12	24	36
成功率			38.9%		49.3%		64.3%					

松橋中												
番号	氏名	得点	3P	3P試投	2P	2P試投	FT	FT試投	反則	DF.RE	OF.RE	RE計
○ 4	山本一澄	14	2	5	4	5			2	2		2
○ 5	廣重恋奈	8		1	3	12	2	7	4	2		2
○ 6	高田衣夏	6		1	2	3	2	3	1	3	2	5
○ 7	相藤梨友	4		3	2	5			1	3		3
○ 8	吉永梨世	4		4	2	2			2	4		4
9	金澤七海								1			
10	山本莉子											
11	峯菜月											
12	生田蘭											
13	緒方聖奈											
14	星原愛夢											
15	野山晴菜											
16	渡辺音羽											
17	七川ひより											
	津川誠瑩											
コーチ	野田 明宏											
合計		36	2	14	13	27	4	10	11	14	2	16
成功率			14.3%		48.1%		40.0%					



《戦評》

1 Q : 本渡はオールコート。松橋はハーフマンツーマンでスタート。本渡#11の3P、#5リバウンドショットで早々試合が動く。松橋すかさずタイムアウト。松橋は#4のドライブで対抗。本渡の激しいプレッシャーに松橋は流れが作れない。その間本渡#11、#6の連続攻撃で点差を広げる。松橋は#6のバスケットカウントでフリースローも決め、ボール運びが安定してきた松橋はシュートに持ち込む回数が増え、徐々に点差を詰める。23-8本渡リードで1P終了。

2 Q : 豊富な運動量からプレッシャーを続ける本渡は、何度もボールを奪い本渡#5#4が次々と加点する。松橋は残り2分58秒、後半2回目のタイムアウトを取り、立直しを図る。松橋#5のジャンパー、ドライブで流れをもち込もうとするが、3Pもリングに嫌われ点差が詰められない。前半53-16本渡リードで折り返す。

3 Q : 本渡は相手の少しの緩みを見逃さず#6の連続得点。松橋は#4が返す。本渡は#5が自らのスチールからバスケットカウントまで持ち込む。松橋は#7#4の3Pとカットイン、本渡は#11の3P、#6のドライブと攻守が激しく入れ替わる展開が続く。疲れが見えた松橋は残り1分50秒で後半1回目のタイムアウト。ターンオーバーが数回続き74-25本渡リードで最終クォーターをむかえる。

4 Q : 松橋#5の鋭いドライブインでフリースローを2投共決める。本渡#5はリバウンドショット、3Pと攻撃の手を緩めない。松橋は後半2回目のタイムアウト。運動量が互いに落ちないまま終盤をむかえる。松橋#4は3Pで応酬。最終スコアは102対36で本渡の優勝で幕を閉じた。本渡は激しいディフェンスからの速攻やリバウンドショットなど多彩な攻撃とディフェンス力。一方松橋は全員が諦めないで最後までやり続ける闘争心で点差を感じさせない緊張感のプレーで両チームに会場から大きな拍手が送られた。決勝の2チームの九州大会での活躍に期待したい。(熊本市立託麻中学校 栗崎 貴幸)